



## I 第51週の発生動向 (2018/12/17~2018/12/23)

1. 水痘については、東地方+青森市保健所管内で**注意報**が**解除**されました。
2. 伝染性紅斑については、むつ保健所管内で**警報**が継続しています。
3. インフルエンザについては、県全体の定点当たり報告数が2.03となり、前週の1.72から増加しました。保健所管内の定点当たり報告数は、東地方+青森市保健所管内で最も多く、次いで上十三保健所管内となっています。
4. 突発性発しんについては、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。

## II 第51週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	51	3.92	30	2.00	12	0.80	14	2.00	24	2.67	1	0.17	132	2.03	20
	R Sウイルス感染症	1	0.13	4	0.44	3	0.30	3	0.60					11	0.26	4
小児科	咽頭結膜熱	8	1.00	6	0.67	3	0.30	7	1.40	1	0.17	1	0.25	26	0.62	-2
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	9	1.13	3	0.33	25	2.50	3	0.60	6	1.00	7	1.75	53	1.26	3
	感染性胃腸炎	20	2.50	17	1.89	36	3.60	44	8.80	38	6.33	26	6.50	181	4.31	23
	水痘	1	0.13			8	0.80	2	0.40	1	0.17			12	0.29	-10
	手足口病	3	0.38					4	0.80	12	2.00			19	0.45	11
	伝染性紅斑			1	0.11	4	0.40			1	0.17	9	2.25	15	0.36	-4
	突発性発しん	2	0.25	6	0.67	9	0.90	4	0.80	2	0.33			23	0.55	7
	ヘルパンギーナ			1	0.11									1	0.02	-1
	流行性耳下腺炎			2	0.22	5	0.50			7	1.17			14	0.33	8
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎					1	0.50	1	1.00					2	0.18	-4
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎										4	4.00		4	0.67	-2
	無菌性髄膜炎															0

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

# 感染症の窓

## 年末年始の海外における感染症予防

年末年始は海外へ渡航される方が多くなります。海外で感染症にかからないようにするために、感染症に対する正しい知識と予防に関する方法を身に付けましょう。

海外には、日本で発生していない、動物や蚊などが媒介する病気がたくさんあります。出発前に渡航先の感染症の流行状況などに関する情報を入手することが重要です。[厚生労働省](#)や[検疫所](#)、[外務省](#)のホームページで最新の情報や注意事項を確認してください。また、予防接種が受けられる感染症については、渡航前に余裕をもって医師に予防接種の相談をするなど、適切な感染予防を心がけましょう。

感染症には、潜伏期間(感染してから発症するまでの期間)が1週間以上と長いものもあり、渡航中あるいは帰国直後に症状がなくても、しばらくしてから具合が悪くなる場合があります。その際は、早急に医療機関を受診し、渡航先、滞在期間、現地での飲食状況、渡航先での職歴や活動内容、動物との接触の有無、ワクチン接種歴などについて必ず伝えてください。

○詳しい情報はこちらをご覧ください  
[海外での感染症予防について\(厚生労働省\)](#)

### 海外で注意すべき感染症

主な感染源	食べ物・水	事故・ケガ	蚊	動物	人
注意すべき感染症	E型肝炎 A型肝炎※ 赤痢 腸チフス コレラ	破傷風※	マラリア※ デング熱 チクングニア熱 ジカウイルス感染症 黄熱※ ウエストナイル熱 日本脳炎※	狂犬病※ 鳥インフルエンザ MERS	麻しん※ 風しん※ ポリオ※

※は予防接種が受けられる感染症(マラリアは予防薬)

海外へ渡航される皆さまへ 厚生労働省



### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：五所川原 2 人、上十三 2 人（2018 年計：210 人）
- ・レジオネラ症（四類全数把握対象疾患）：八戸市 1 人（2018 年計：8 人）
- ・侵襲性肺炎球菌感染症（五類全数把握対象疾患）：八戸市 1 人（2018 年計：16 人）
- ・梅毒（五類全数把握対象疾患）：五所川原 2 人（2018 年計：37 人）
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：むつ 3 人（2018 年計：85 人）

### Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2018 年第 44 週～2018 年第 51 週）

- ・第51週の患者報告数は132人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは132人【A型：132人、B型：0人】でした。

保健所管内別報告数（人）

週	44	45	46	47	48	49	50	51
保健所名								
東地方+青森市		8	8	39	45	47	32	51
弘前	9	26	10	21	35	25	35	30
三戸地方+八戸市			2	4	4	8	12	12
五所川原		1	5	3	4	18	15	14
上十三			5	10	22	10	17	24
むつ					1		1	1
合計	9	35	30	77	111	108	112	132

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	44	45	46	47	48	49	50	51
保健所名								
東地方+青森市		8	8	38	45	47	32	51
弘前	9	24	10	21	34	25	35	30
三戸地方+八戸市			2	4	4	8	12	12
五所川原		1	5	3	4	17	15	14
上十三			5	9	22	10	17	24
むつ					1		1	1
合計	9	33	30	75	110	107	112	132

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	44	45	46	47	48	49	50	51
保健所名								
東地方+青森市								
弘前		2			1			
三戸地方+八戸市								
五所川原						1		
上十三								
むつ								
合計	0	2	0	0	1	1	0	0

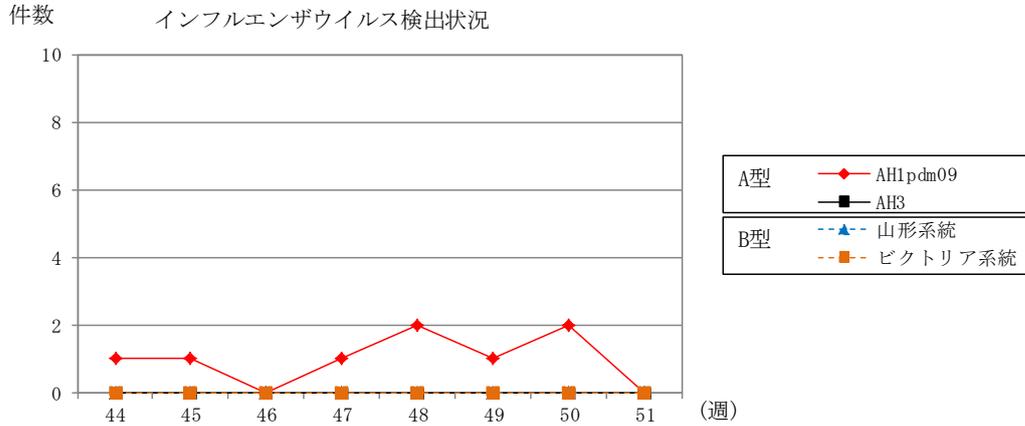
年齢区分別(人)

週	44	45	46	47	48	49	50	51
年齢区分								
～5ヶ月						2		1
～11ヶ月				2	2	3	3	
1歳		3		2	5	11	5	5
2歳		1		2	4	10	3	8
3歳				8	10	6	10	5
4歳			1	7	12	4	13	5
5歳		1	1	3	9	4	3	8
6歳		1	4	8	9	6	7	9
7歳	1	4	1	6	7	8	9	11
8歳		5		7	5	6	5	11
9歳	1	3	1	8	8	4	9	8
10～14歳	2	7	9	18	18	21	17	22
15～19歳	1	1	2	3	3	4	1	3
20～29歳			2		1	3	5	
30～39歳	2	3	1	3	10	7	5	9
40～49歳	1	5	4		2		3	7
50～59歳	1	1	2		2	2	3	10
60～69歳			1		3	3	7	2
70～79歳			1		1	3	3	8
80歳以上						1	1	

Ⅵ 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2018								直近5週間 合計	2018/2019 シーズン 合計
		44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週		
提出検体数		1	1	0	1	2	2	2	0	7	11
A型	AH1pdm09	1	1		1	2	1	2		6	10
	AH3									0	0
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統									0	0
合計		1	1	0	1	2	1	2	0	6	10

注) 2018/2019シーズンは2018年第36週（9/3～9/9）～2019年第35週（8/26～9/1）



Ⅶ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2018年第48週～2018年第51週）

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
48	H30.11.26 ~ H30.12.2	百日咳1人	デング熱1人 梅毒1人	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人			百日咳2人
49	H30.12.3 ~ H30.12.9	レジオネラ症1人 カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人	急性脳炎1人	アメーバ赤痢1人 百日咳1人			百日咳6人
50	H30.12.10 ~ H30.12.16	百日咳1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人 急性脳炎1人				百日咳4人
51	H30.12.17 ~ H30.12.23			レジオネラ症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人	梅毒2人		百日咳3人

Ⅷ 結核(二類全数把握対象疾患)（2018年第48週～2018年第51週） (人)

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
48	H30.11.26 ~ H30.12.2	1	2	2		3	
49	H30.12.3 ~ H30.12.9	3	1	2	2	1	
50	H30.12.10 ~ H30.12.16	5				2	1
51	H30.12.17 ~ H30.12.23				2	2	

Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2018年第1週～2018年第50週までの累計）

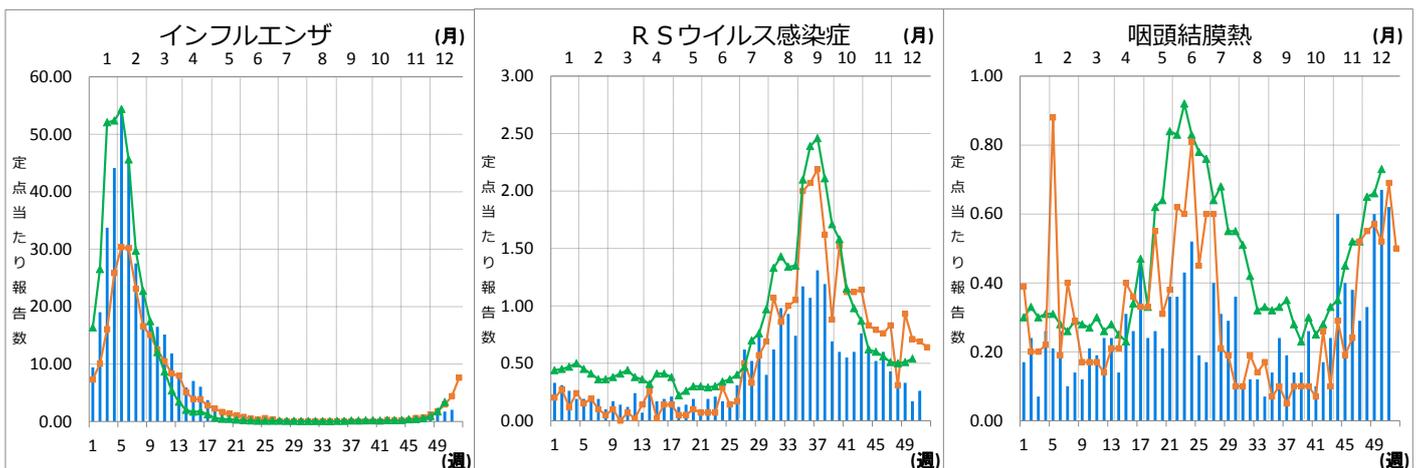
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病
累積報告数	20929	4	264	3793	35	22	430	908	12	6
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症
累積報告数	6	3	2	77	1	4	393	195	300	3
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	2	47	13	2	2057	30	799	251	2148	136
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	623	24	207	655	1233	67	459	34	3136	434
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
累積報告数	6661	169	123	75	11179	2713	272	23		

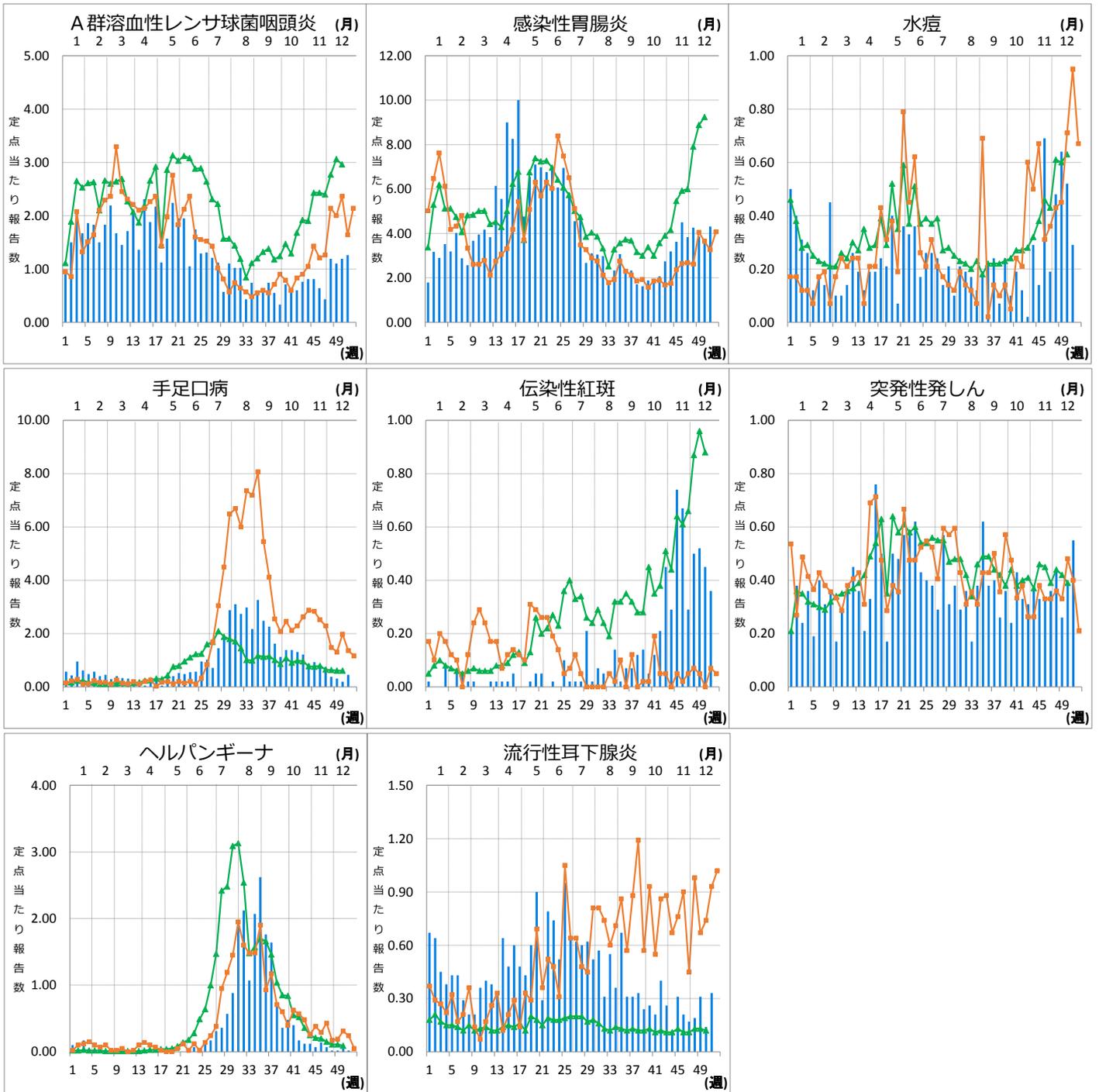
青森県（2018年第1週～2018年第51週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	デング熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢
累積報告数	210	3	35	1	2	1	5	1	8	4
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	26	1	3	9	3	4	4	1	16	5
分類	五類	五類	五類	五類						
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳						
累積報告数	37	1	5	85						

Ⅸ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第51週、ただし全国は前週）

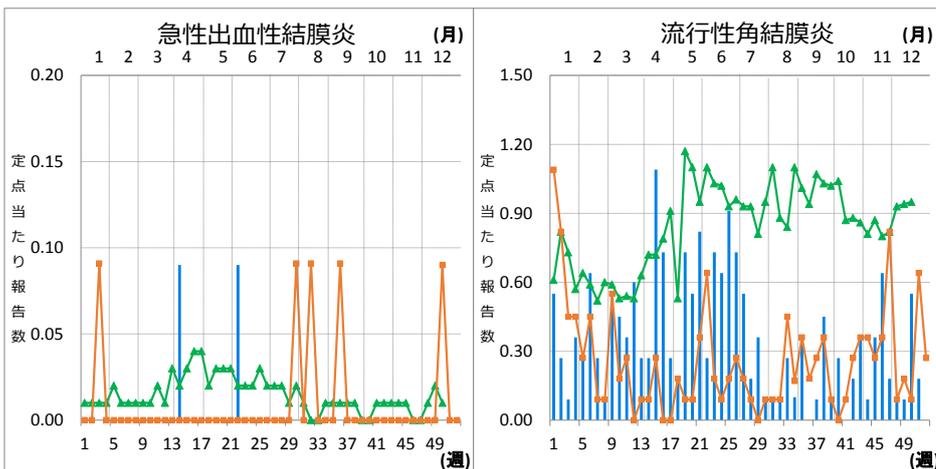
グラフの説明 ← は2018年青森県、■は2017年青森県、▲は2018年全国





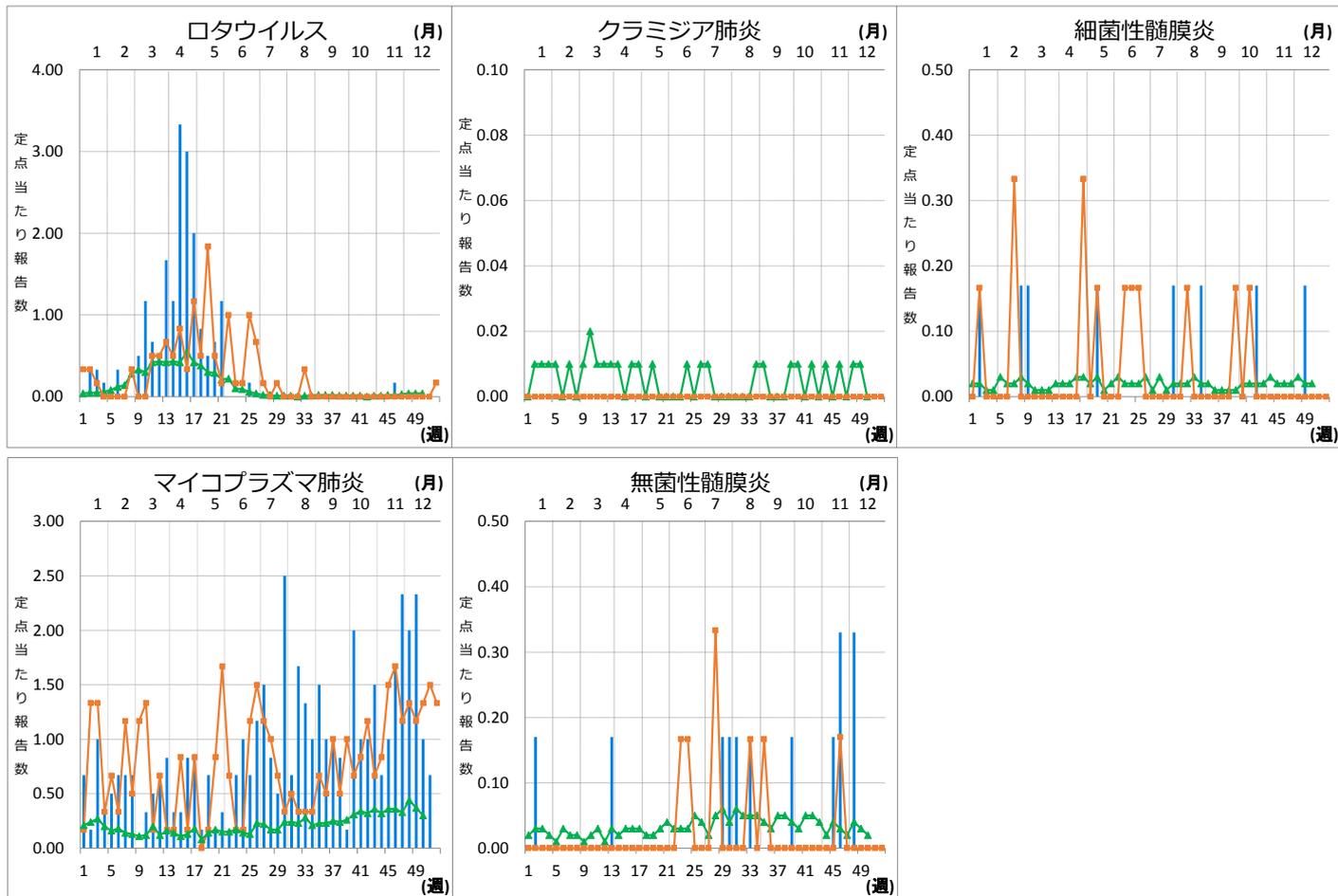
**XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第51週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** は2018年青森県、 は2017年青森県、 は2018年全国



**XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第51週、ただし全国は前週）**

**グラフの説明** —は2018年青森県、■—■は2017年青森県、▲—▲は2018年全国



**XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況**

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第51週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第51週	児童・婦人関係施設等	16	上十三保健所

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	12月				計 (施設別)	
		1-4週	5-8週	9-12週	13-17週	18-21週	22-25週	26-30週	31-34週	35-39週	40-43週	44-47週	48週	49週	50週		51週
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	発症者数	34	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	4	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	10
	発症者数	0	0	0	56	21	28	0	0	0	26	0	0	0	0	16	147
障害関係施設	件数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	22	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	3	1	2	4	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	16
	発症者数	56	15	36	56	21	28	0	0	0	26	0	0	0	0	16	254